

# 進捗報告

Run 14110~14121 の解析とシフトについて

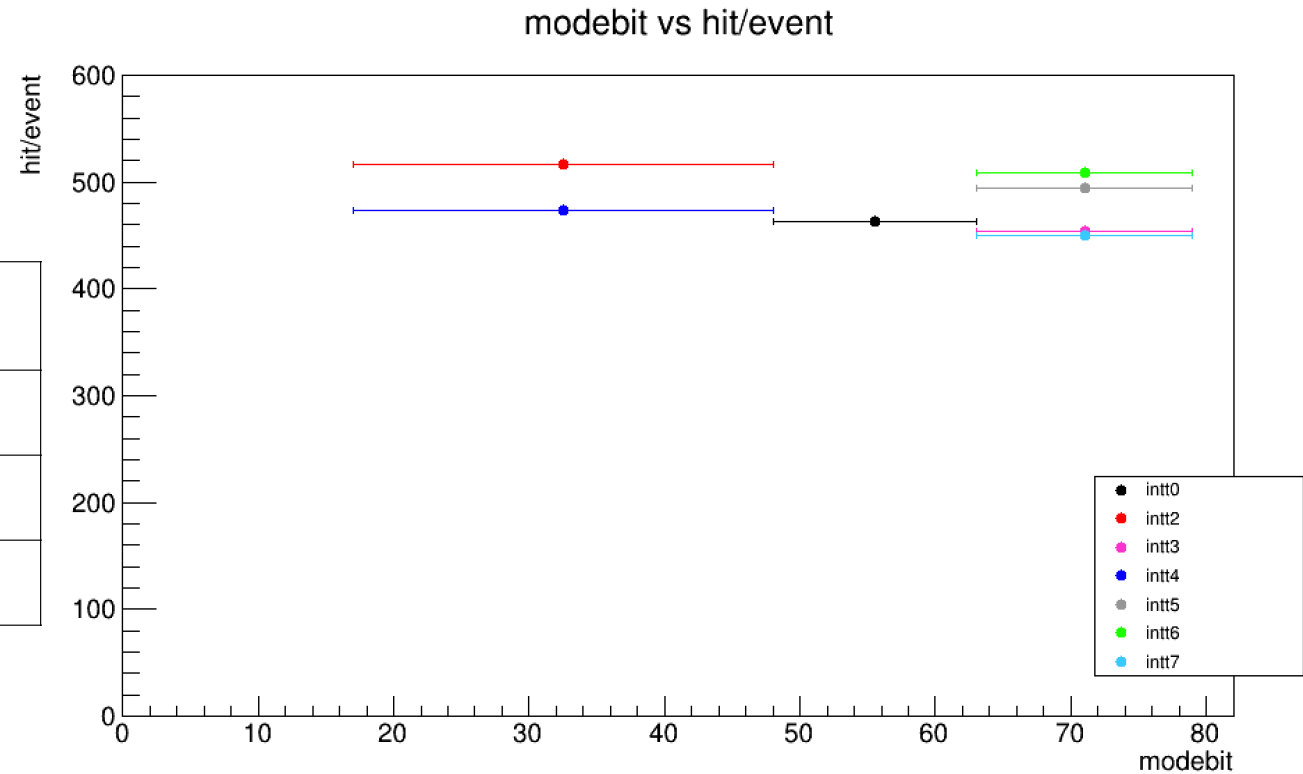
INTT 日本語MT

NWU M1 藤原愛実

# Run 13393 ~ 13395

• 6/19 のデータ

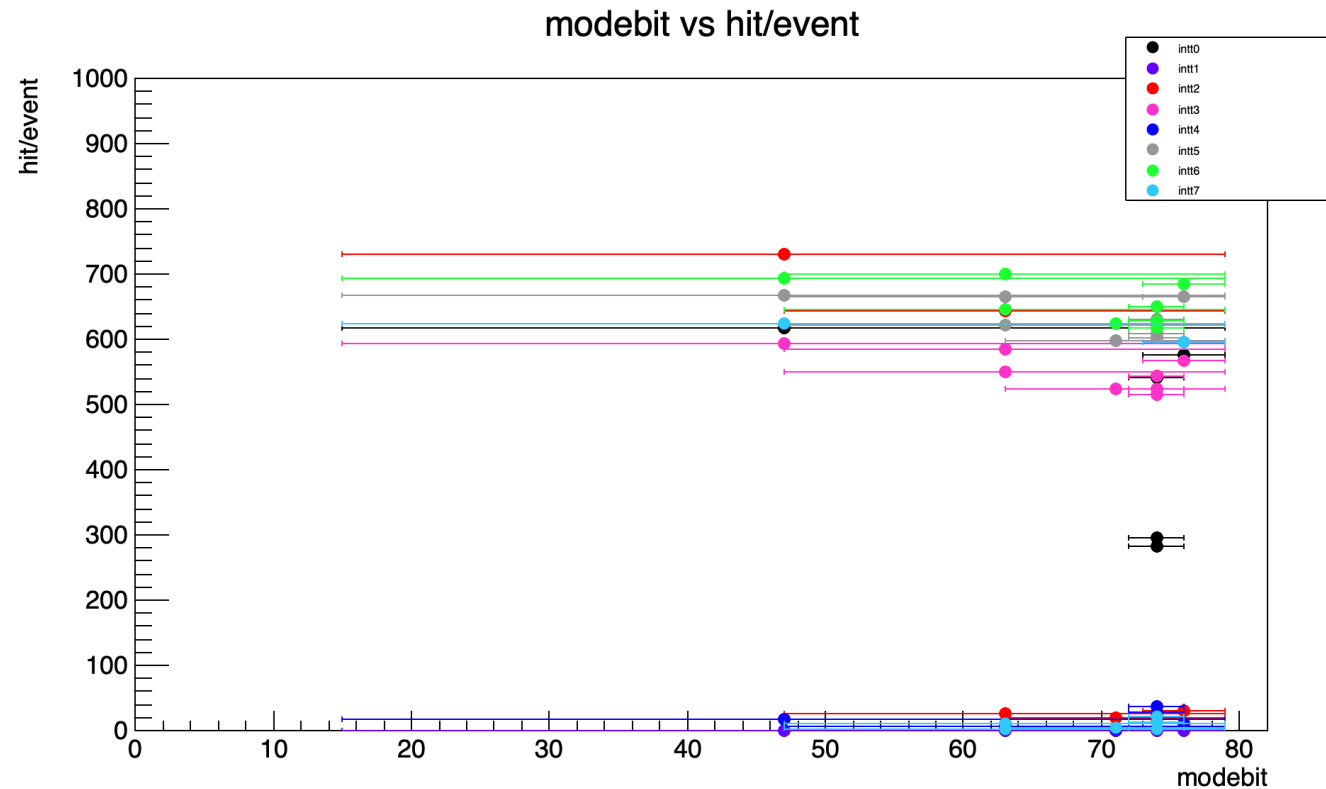
Runnumber	n collision	Modebit	Felix
13393	31	48	2,4
13394	16	79	3,5,6,7
13395	16	63	0



# Run 14110~14121 の解析

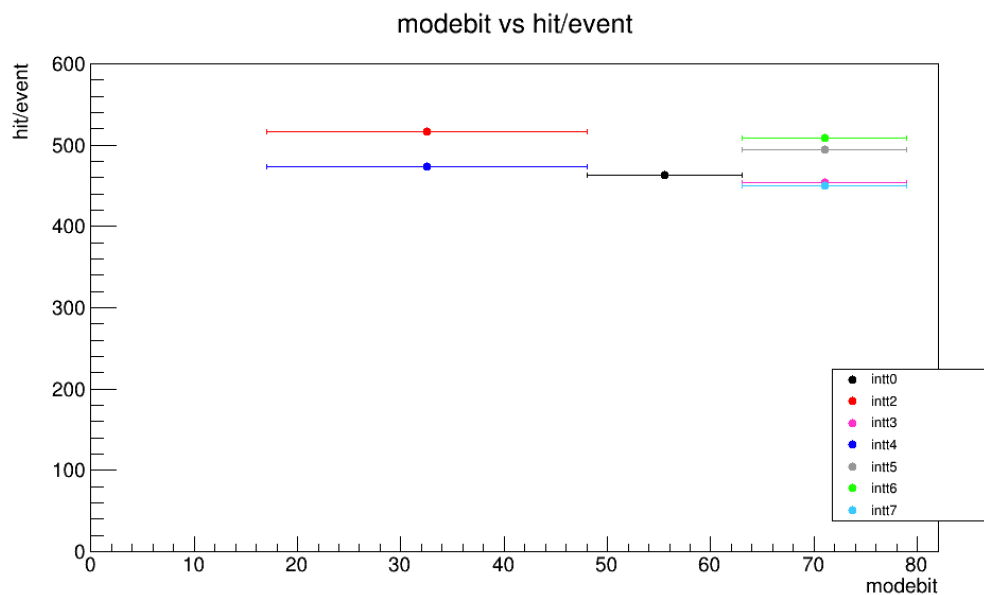
- 6/22 のデータ

Runnumber	N collision	Modebit
14110	4	76
14111	4	76
14114	4	76
14115	6	79
14116	32	79
14118	32	79
14119	16	79
14120	16	79
14121	64	79

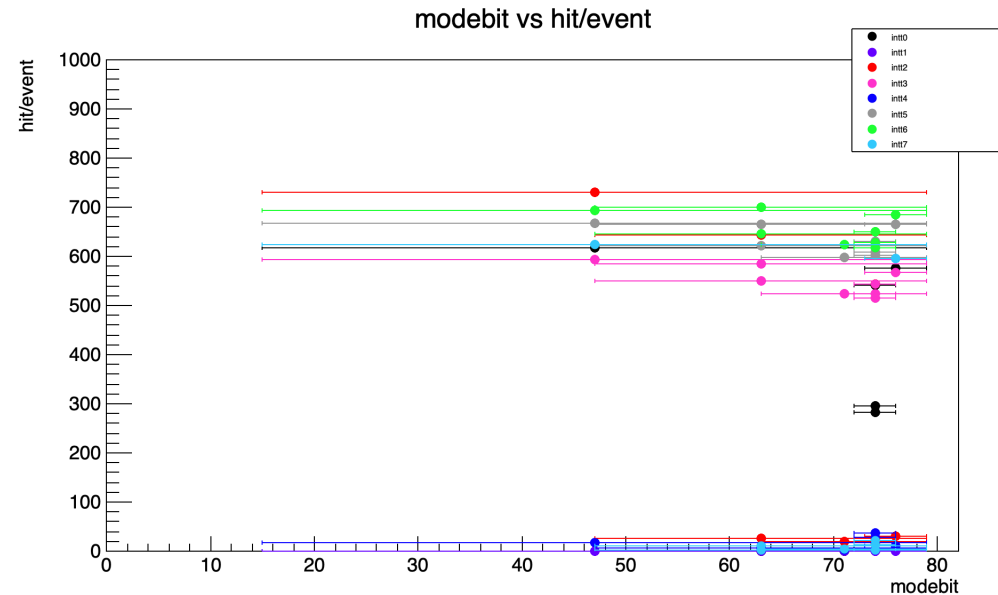


# 6/19 と 6/22 の比較

## 6/19 のデータ



## 6/22 のデータ



- Intt0 はrun by run で動いているように見える
- 6/22 ではIntt4 がtime in していたのか？

# シフトについて

- シフトリーダー、DAQオペレーター、ディテクターオペレーターの3つがあった
- ディテクターオペレーターを担当した
  - ビームのステータスに合わせて各検出器の電源を操作する
  - Gas Mixing Houseの計器を4時間毎にチェックする
  - 各種検出器のステータスに異常があれば連絡する

# 今後すること

- Event Display
  - Hit と Cluster 位置の確認
- Modebit vs hit/event
  - Intt 毎にグラフを作る

Back Up

Runnumber	n collision	Modebit	Felix
14114	4	76	0,3,5,6
14115	6	79	7
14118	64	79	2

